

House-View Spot Report

雇用統計 Review 米国10月



IFA Leading™

Asset Management
with Higher Transparency.

IFA Leading is a financial institution with solid knowledge and ethical attitudes. We pursue truly better financial service through constant reflections and actions. We believe that asset management should make your aspirations come true by not only leveraging your capital but also by understanding your life stories and social trends.

We promise you to protect your assets and make sure you know all the reasoning behind our actions, to guide you through to make truly satisfying decisions. We will always be there as your closest advisor to support your life plans and financial goals. Financial service to enrich your future and our society.

【米国10月雇用統計】

労働市場の需給が緩んでいることを示唆する内容

失業率が2年ぶりの高水準となるなど、労働市場は緩んでいる

米労働省が11月3日に発表した10月の米雇用統計は、市場予想（Bloombergコンセンサス）を大きく下回り、失業率が2年ぶりの高水準となるなど、米労働市場の需給が緩んでいることを示唆した。

直近に発表があった企業景況感を表す経済指数（米ISM製造業・非製造業景況指数）の悪化などと合わせてみれば、徐々にだが確実に利上げ効果が顕在化しており、インフレ圧力は鈍化している。12月12日～13日（現地時間）に開催されるFOMC（連邦公開市場委員会）では、追加利上げが見送られる可能性が高まったと考える。

10月の米雇用統計は非農業部門雇用者数（季節調整値）が、前月比+15.0万人と市場予想の同+18.0万人を大きく下回った（過去2ヶ月の同雇用者数も-10.1万人の下方修正が実施された）。

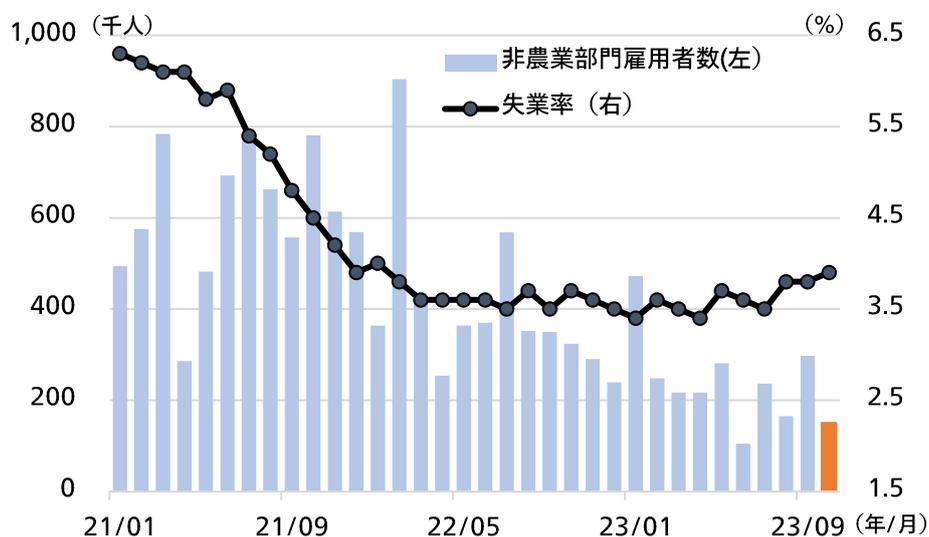
雇用の増加は、その多くがヘルスケア、政府部門など、景気循環との関係性が薄い業種が大半を占めており、民間の雇用景気動向指数がコロナ禍以来の低水準まで落ち込んでいることに鑑みれば、労働市場の雇用創出力が総じてみれば低下していることが読み取れる。

平均時給の伸び率は鈍化

また、10月の平均時給の伸び率（＝賃金の伸び率）は前年同月比+4.1%と前月の同+4.2%から鈍化（市場予想の同+4.0%は上回った）、足元の方向感を探る上で重要な平均時給の前月比については+0.2%と市場予想の同+0.3%を下振れた。

これは、一般的に2%の物価目標を達成する条件（3%の賃金上昇と1%の労働生産性の上昇）を下回っており、先月に引き続き直近の賃金の伸び率が、足元の物価上昇率を下押しする方向に寄与する可能性があるかと捉えられる。

【非農業部門雇用者数と失業率の推移】

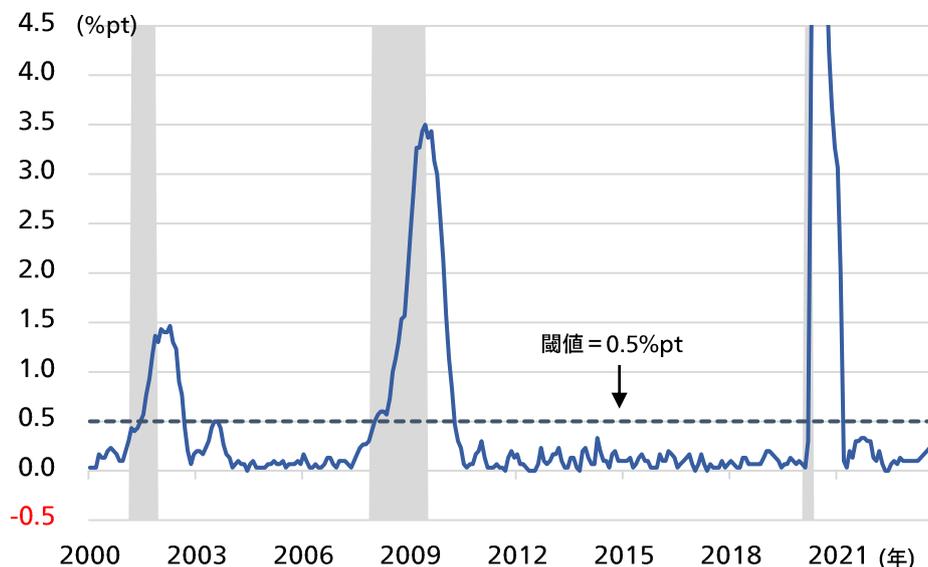


注：直近値は23年10月
出所：米国労働統計局、Bloombergのデータをもとに当社作成

景気後退シグナルの基準に達する可能性が出てきた

加えて、10月の失業率が3.9%と2022年1月以来の高水準となったことも注目に値するだろう。予測力が高いと考えられている景気後退シグナルの一つにサム・ルール（失業率の3ヶ月移動平均を直近12ヶ月の最低値）という基準があるが、年内（11月・12月）に失業率の悪化が継続した場合には、同基準に達する。

【サム・ルール景気後退指数】



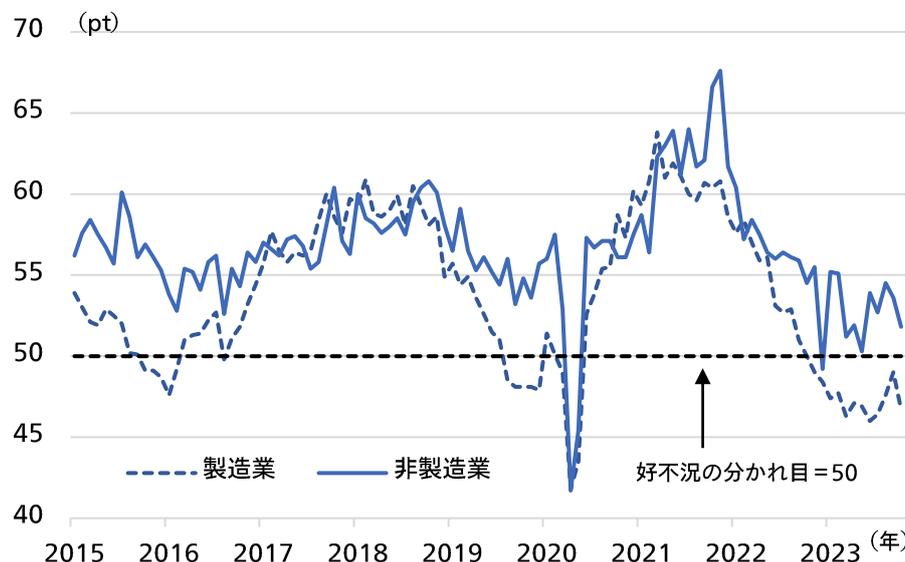
注：データは月次で直近値は23年10月。図は、失業率の3ヶ月移動平均を直近12ヶ月の最低値から引いた値。灰色のハイライトは米国の景気後退局面
出所：米国労働統計局、NBER（全米経済研究所）、Bloombergのデータをもとに当社作成

米国企業の景況感は製造業・非製造業ともに悪化傾向

こうしたことに加え、米国企業の景況感が悪化していることもインフレ圧力の後退に繋がろう。10月のISM製造業PMIIは46.7に低下し、好調だった同非製造業指数も5ヶ月ぶりの水準に沈んだ。製造業景況指数の回答者には、既に「マイルドな景気後退にあることは明らか」と見ている企業も散見された。

以上のように足元の米国経済は、好調だった23年7-9月期から悪化する傾向がみえはじめており、先行きを注意深く点検する必要があると考える。

【ISM製造業・非製造業景況指数】



注：データは月次で直近値は23年10月
出所：米サプライマネジメント協会、Bloombergのデータをもとに当社作成

広告等補完書面
金融商品取引法 66 条の 10（広告等の規制）に基づく表示事項

金融商品仲介業者の商号 株式会社 IFA Leading
登録番号 金融商品仲介業者 関東財務局長（金仲）第 959号

<所属金融商品取引業者等>

楽天証券株式会社 加入する協会	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 195 号 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 日本商品先物取引協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
あかつき証券株式会社 加入する協会	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会
東海東京証券株式会社 加入する協会	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第140号 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 一般社団法人日本STO協会
マネックス証券株式会社 加入する協会	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号 日本証券業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 一般社団 体法人金融先物取引業協会 一般社団法人日本暗号資産取引業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

*この紙面は、所属金融商品取引業者等の委託を受けて行う金融商品仲介業に関し広告又は広告類似配布物と一緒にお客様にお渡しする書面です。

【手数料等について】

商品等へのご投資には、各商品等に所定の手数料等（例えば、国内の金融商品取引所に上場する株式（売買単位未満株式を除く）の場合は、約定代金に対して所属金融商品取引業者等ごとに異なる割合の売買委託手数料、投資信託の場合は所属金融商品取引業者等および銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費等をご負担いただく場合があります。（手数料等の具体的上限額および計算方法の概要は所属金融商品取引業者等ごとに異なるため本書面では表示することができません。）債券を募集、売出し等又は相対取引により購入する場合は、購入対価のみお支払いいただきます。（購入対価に別途、経過利息をお支払いいただく場合があります。）また外貨建ての商品の場合、円貨と外貨を交換、または異なる外貨間での交換をする際には外国為替市場の動向に応じて所属金融商品取引業者等ごとに決定した為替レートによるものとします。

【リスクについて】

各商品等には株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者等の信用状況（財務・経営状況含む）の悪化等、それらに関する外部評価の変化等を直接の原因として損失が生ずるおそれ（元本欠損リスク）、または元本を超過する損失を生ずるおそれ（元本超過損リスク）があります。

なお、信用取引またはデリバティブ取引等（以下「デリバティブ取引等」）を行う場合は、デリバティブ取引等の額が当該デリバティブ取引等についてお客様の差入れた委託保証金または証拠金の額（以下「委託保証金等の額」）を上回る場合があると共に、対象となる有価証券の価格または指標等の変動により損失の額がお客様の差入れた委託保証金等の額を上回るおそれ（元本超過損リスク）があります。

※ 上記の手数料等およびリスク等は、お客様が金融商品取引契約を結ぶ所属金融商品取引業者等の取扱商品毎に異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料等をよくお読みください。

Disclamers

* 本資料は、有価証券の購入又は売却を勧めるものではありません。また、本資料によって何らかの行動を勧誘するものでもありません。

* 本資料は、株式会社 IFA Leading が一般的な情報を提供することを目的としています。これは推奨に該当するものではなく、特定の投資目的、財務状況又は要望を考慮しているものではありません。

* 本資料に基づき行動をする場合は、その前にそれらがお客様の特定の状況に当てはまるか否かを考慮に入れるべきであり、必要とあれば専門家の助言を求めてください。

* 本資料において引用されておりますものは、税務あるいは会計あるいは法律上の助言を提供するものではなく、行おうとする投資やご提案についてご自身の税務あるいは会計あるいは法律顧問に相談されるようにお勧め申し上げます。なお本資料の内容は予告なく変更される場合があります。

* 本資料のいかなる部分も、当社の事前の書面による同意を得ることなくいかなる方法による複製、写真複製、又は再配布も許されません。

* 本資料に記載されかつ添付されている情報は、秘密、法律上の秘匿特権、又はその他の保護の対象になっている可能性があります。また受取者による使用のみが意図されています。

* 当該資料の第三者への配布又はそれに基づいていかなる行為を行なうことも明確に禁止されていることに、ご注意下さいますようお願いいたします。

- ・ 当社は、所属金融商品取引業者の代理権は有しておりません。
- ・ 当社は、いかなる名目によるかを問わず、金融商品仲介業に関して、お客様から金銭や有価証券を預かりをすることはありません。
- ・ お客様が行おうとする取引について支払う金額又は手数料等は、当社の所属金融商品取引業者により異なります。



Thank You.